

糸満市議会だより

第115号

令和2年
6月5日発行

= 令和2年第1回(3月)定例会 =
= 令和2年第2回(5月)臨時会 =



議員提出議案

◆ 糸満市議会基本条例を制定しました ◆

糸満市議会は、市民の多種多様化した行政ニーズに応え、また、市民からの信頼を高めるために、議会機能の充実・拡充と情報公開の徹底、市民との連携強化を推し進めていくことを誓い、糸満市議会基本条例を制定しました。

本条例は、議員の議案への賛否の公表、市民との意見交換会の開催、市長等の議員への反問権を明記したほか、県内で初めて大規模災害等の緊急時における議会の体制整備を図ることを定めました。

令和2年第1回(3月)定例会

第1回定例会は、3月3日から3月24日までの22日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から人権擁護委員候補者に関する諮問1件、令和2年度一般会計予算などの議案39件及び報告1件の提出がありました。

また、議員提出議案として条例案2件、意見書及び決議4件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和2年度一般会計 予算(当初予算)

本案は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ288億7982万円とするものです。前年度当初予算と比較しますと、5億184万円の増となっており、主な新規事業は次のとおりです。

○糸満市総合防災訓練実施事業
160万円

○大度園地・周辺海岸総合整備事業
307万円

○子ども家庭総合支援拠点事業
640万円

○施設等利用給付事業
6881万円

○糸満のくらし体感施設整備事業
1752万円

○運動公園施設整備事業
315万円

○中央図書館窓口業務委託事業
3729万円

令和2年度一般会計 予算に対する修正案

否決

令和2年度一般会計予算について、議員5名から、公立こども園民営化事業(委員報償費等)7万3000円を減額する修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

人権擁護委員候補者の 推薦について

本件は、人権擁護委員法第6条第1項の規定に基づき委嘱される、本市の人権擁護委員として、玉城香代子氏を候補者として推薦するため、同条第3項の規定により、議会の意見を求められたものです。

糸満市ホテル等立地促進 に関する条例の制定につ いて

本案は、大規模ホテルの誘致を推進することにより、市内の雇用拡大、観光振興及び経済活動の活性化など、市勢の発展に寄与することが期待されることから、新たに条例を制定するものです。

糸満市部設置条例の一部を 改正する条例について

本案は、観光及びスポーツの振興に関する分野を企画開発部に移管し、経済観光部を経済部に改めるなど、効率的な事務事業の執行体制を整えるため、条例の一部を改正するものです。

糸満市職員の勤務時間・休 暇等に関する条例の一部 を改正する条例について

本案は、働き方改革を推進するための関係法律の整備に伴い、時間外勤務命令の上限時間を定める必要があるため、条例の一部を改正するものです。

糸満市印鑑の登録及び証明 に関する条例の一部を改正 する条例について

本案は、民法の一部改正により、成年被後見人等の欠格条項を見直す必要があるため、条例の一部を改正するものです。

指定管理者の指定について (糸満市障害者地域活動支援 センター陽だまり)

本案は、公の施設である、糸満市障害者地域活動支援センター陽だまりの指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、あらかじめ議会の議決を求められたものです。

教育委員会委員の任命 について

本案は、現委員の玉城利恵氏の任期が、令和2年3月31日をもって任期満了することに伴い、新たに、山城安子氏を教育委員会委員として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求められたものです。



意見書等	第1 回定例会では4 件の意見書等を可決しました。		
本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書及び決議	こども医療費助成制度の改善を求める意見書	介護保険利用料原則2割負担化やケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本改善を求める意見書
あて先：沖縄県知事	あて先： 沖縄県知事（意見書） 沖縄県議会議長（決議）	あて先： 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣	あて先： 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣

令和2年第2回(5月)臨時会

第2回臨時会は、5月15日に開催されました。

同臨時会には、市長から、新型コロナウイルス感染症対策を含む令和2年度一般会計補正予算（第2号）などの議案 11 件の提出がありました。

また、議員提出議案として条例案2件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和2年度一般会計補
正予算(第2号)

本案は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ64億1877万円追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ353億188万円とするものであります。主な事業は次のとおりです。

○特別定額給付金給付事業

62億8920万円

付金事業

1億2916万円

業
450万円

支援事業

1

126万円

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策の一環として、特別職の給料削減の措置を講ずるため、条例の一部を改正するものです。

南部広域行政組合
議会議員の選任に
ついて

3月31日付けで1名の欠員が出たことに伴い、同組合議員の指名推選が行われ、次の議員が選任されました。

金城 幸盛 議員

議員提出議案

糸満市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、新型コロナウイルス対策費用として、議員報酬を減額するため、条例の一部を改正するものです。

糸満市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、新型コロナウイルス対策費用として、政務活動費を減額するため、条例の一部を改正するものです。

○6月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、次のことについてご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 咳エチケット、マスク着用等の感染予防をお願いします。
- 傍聴席入口前のアルコール消毒液にて手指の消毒、または手洗い等をお願いします。
- 発熱、風邪症状などで体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮願います。
- [糸満市議会のホームページ](#)から本会議の映像が視聴できます。

市政をたたく

一般質問

令和2年第1回定例会では、3月12日、13日、16日、17日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

救急医療情報キット
配布事業について

金城 悟 議員

①救急医療情報キット配布事業の導入はいつからか。②事業目的と申請窓口。③キットの配布内容。④キットの配布対象者。⑤キット費用の負担はどが行うか伺う。

福祉部長 ①平成23年度から実施している。②高齢者、障がい者等に対し、かかりつけ医療機関情報等の緊急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットを配布し、救急活動時に提供することにより、市民の安全と安心の確保を図ることを目的としている。またキットの申請については、介護長寿課、社会福祉課にて受け付けており、配布については地域包括支援センターアイリスでも行っている。③保管容器、医療情報紙及び保管者ステッカーである。

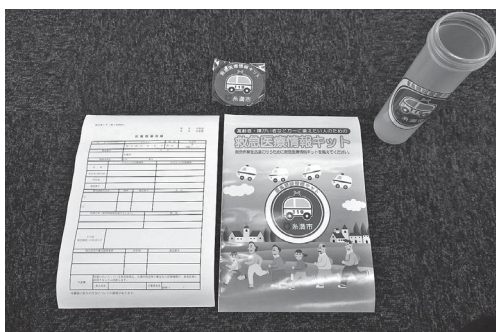
④(1)65歳以上の単身者、(2)65

歳以上のみの世帯、(3)重度の身体障がい者、重度の知的障がい者または精神障がい者のいずれかに該当する者のみの世帯に属する者、(4)重度障がい者に該当する者及び65歳以上の者のみの世帯に属する者のほか、市長が適当と認める者を対象としている。⑤利用者負担はない。

金城 救急医療情報キットの中に入っているチラシを見たが、その中に社会福祉協議会の明記がないが、社協への説明はどうなっているか。

福祉部長 社協とも連携をとっている。

金城 常に関係機関と連携して活動をしてほしい。



救急医療情報キット

NAHAMARASHONについて



金城 敏 議員

平成30年12月定例会の一般質問で、コースを現在と逆の糸満市を先に通る内回りにしてはどうかと提言したところ、申し立てするとの答弁であった。その後の経過を伺う。

教育長 NAHAMARASHON事務局へは提言している。事務局としては、日本陸連公認コースであることや、中間点、給水箇所、救護所等の問題があり、すぐには変更することは厳しく、検討させてほしいとの回答があった。

金城 NAHAMARASHONは円内コースで、その場合内回りの車線を走ったほうが交通規制は少ない。私の知る限り、外側車線はNAHAMARASHONだけである。コースの変更を要請した場合、那覇市は主要道路や国際通りを長時間規制



第35回
NAHAMARATHONの
コースマップ

するのは厳しいと思う。地図を見ればわかるが、ほとんど片側2、3車線道路で、古波蔵交差点のように高架橋があり、少し迂回すればどこへでも抜けられる。主催者の中に南部広域市町村圏事務組合があるが、そこで議題に上げてはどうか。コースを担う市町の中で一番距離も交通制限も長く、これまで35年間貢献してきた本市の提案は、議題に上げざるを得ないと考える。その際は自治連絡員会議、市体育協会、経済団体等、糸満市全体の総意と提言してもらいたいと思う。

教育長 同事務組合の構成員でもあるので、これを糸満市の声として上げていきたい。



金城 一文 議員

認定こども園の再編について

再編を進めていく上で重視する点は何か。

福祉部長 市立認定こども園在り方計画を策定するに当たり、重要視したのは、保育サービスの継続的な提供と保育の質の向上を図ることであり、その手段として、公立6園のこども園を3園に集約し、正規職員の比率を上げ、保育教諭全体の負担を軽減し、研修等へ参加しやすい体制を構築することにより質の向上に努めることである。

金城 在り方検討委員会の意見書の中で市立園から公私連携園になることへの不安をなくす対応やゆとりを持って円滑に移行を進める等があるが、それらを踏まえた進め方か。

福祉部長 保護者の不安等を解消しながらどのように進めていくか検討していきたい。



認定こども園再編の見直しを

金城 この問題をいま一度立ち止まって考え直すことができるのは市長しかいないと思うが、ゼロベースに戻して検討し直す考えはないか。

市長 今回のこども園の再編については、保育の質の向上、子供たちのためを目的としている。そして保育士の確保も含めての再編である。ただ保護者の皆様の不安もあることは理解しているので、理解が得られるよう努力を重ねていきたい。

金城 理解が得られてから進めるといふ理解でよいのか。

市長 そのとおりである。

金城 保護者を初め関係者の皆さんの理解が得られてから計画を進めていただきたい。



金城 寛 議員

施政方針について

まちの基盤整備活性化について伺う。

①合理的な土地利用とは。②市場周辺の再整備とは。③糸満漁港中地区周辺の市街地の歴史・文化などの特性とは。④都市の再生を効率的に推進とは。

建設部長 ①糸満市都市マスタープランを基本に、秩序あるまちの形成を推進していくものである。②市場周辺も一体となった活性化を見据え、周辺の道路整備や再開発事業などの導入に向け調査を進めていくところである。③漁港中地区東側は、この地区をジョーグワ地区として、景観形成、歴史に配慮した風景づくりを実践している。④市場周辺の整備や水産試験場跡地の活用、ジョーグワ地区の保全、その他糸満漁港中地区



市場周辺と道路の一体的整備が求められる

区周辺における整備などを一体的に計画することにより、都市の再生を効率的に推進していく考えである。

金城 糸満ロータリーから西側に行く道路、これから計画している事業と一体とした周遊性のあるシンボリックな道路整備が必要であると考えが見解を伺いたい。

建設部長 市場周辺の再整備と一体的に整備することにより、回遊性の向上が期待できるものと考えている。今後、早期整備化できないか、取り組んでいきたい。

金城 道路全幅員を伺う。

建設部長 計画道路としては、20メートル、両側歩道で考えている。



金城 敦 議員

学校給食センターについて

①施設の規模と建物の形態をどう考えているか。②食物アレルギーへの対応は。③今後のスケジュールについて伺う。

教育長 ①最大調理能力約8000食に対応するため、敷地面積が最大で8900平方メートル、建物面積が3200平方メートル前後となっている。建物形態については1カ所の設置で、1階調理場として計画している。②近年食物アレルギーを持つ児童生徒が増加し、また複数の食品に対しアレルギーを持つ児童生徒も多くなっていることから、食物アレルギー専用調理室を確保し、食物アレルギーに配慮した施設として計画している。③次年度以降用地交渉、基本設計、実施設計、建設工事を行い、供用開始ま

で5年程度要するものと考えている。

金城 食物アレルギーの対応については、12月議会でも質問したが、給食アレルギー対応推進協議会の意見も反映され、食物アレルギー専用調理室を確保し、食物アレルギーに配慮した施設を計画していることに感謝する。今後のスケジュールにおいて、最初用地の確保が必要だと思いが、建設場所は決まったのか。

教育長 選定には、各学校からの距離も考慮した。その結果、国吉地区の北側並びに南側、照屋地区の3カ所を基本計画に盛り込んでいる。



建てかえを予定している学校給食センター



玉城 哲郎 議員

三和中学校通学路について

三和中学校から米須団地までの通学路に街灯がないため、夜は何も見えないぐらい暗いが、今まで生徒が下校のときに事故や事件などはなかったか伺う。

市民健康部長 今までに生徒が下校のときの事故や事件については、把握している範囲では、平成29年度に不審者事案が1件発生している。

哲郎 ここは夕方ぐらいになると全く見えなくて、事故の危険性も高くなる。特にサトウキビの収穫時期にはもつと車がふえ、そういった状態になるとやはり事故の危険性、事故が高まる確率があると思う。ぜひ、市から真壁地域から米須自治会に投げかけてもいいのではないかと思うが、どうか。

市民健康部長 保安灯の設置



通学路に保安灯の設置を

については、自治連絡員会において、自治連絡員の皆様に、その内容について説明をしているところである。

哲郎 生徒の安全を考えると、この通学路に私は設置すべきと思うが、教育委員会はどういう考えか。

教育長 学校では、街灯のある真壁メーランチを通過して通学するよう子供たちに指導しているが、確かに街灯がないというのは不便だなと感じている。

哲郎 ぜひ、生徒だけの問題でもなく、ほかにも農業をしている方も多くいるので、早く設置できるようにしていただきたい。



新垣 勇太 議員

西崎親水公園の活用について

サムシングフォー西崎から海側に向けての公園の今後の計画について。①市の計画を伺う。②今後整備していく考えがないか伺う。

建設部長 ①西崎親水公園の現状を踏まえ、その活用について検討する必要は十分にありと認識しているが、西崎運動公園整備と連動した考えが必要になるため、現在具体的な整備計画はない。②公募設置管理制度(Park-PFI)などの民間活力を生かした公園の再生、活性化を推進していけるよう検討していきたいと考えている。

新垣 PFI、民間活力を検討する際には、糸満にしかないというものをポイントにしたい。本市の経済を回すために市民や観光客が日ごろから集える施設整備が



西崎親水公園の有効活用を

必要だと思う。素通り観光を防止するために、屋台村やテント村のようなものを海沿いに整備する必要があると思うが、市の見解を伺う。

建設部長 経済効果を生む起爆剤として活用する必要があると思う。西崎運動公園整備と連動した施設整備が必要である。屋台や民活を利用した店舗等についてはPFI等も利用して経済効果を生めるように今後検討したい。

新垣 他市町村と差別化することがポイントになってくる。民間活力も使いながら一帯の整備することで、糸満市にない起爆剤をどうにかつくるようにしていただきたい。



玉村 清 議員

環境整備について

川尻親田原線（まつの木通り）の報得川沿いのパイプ安全柵の補修工事について。先日点検に行ったところ、パイプが腐食し、危険な状態である。そこで伺う。①河川沿いの柵はどこが管理しているか。②市はこの柵が腐食していることを認識しているか。③取りかえ工事の予定はあるか。

市長 ①河川沿いに設置されている転落防止柵の管理者は本市である。②川尻親田原線の報得川沿いの転落防止柵は設置から古いもので約20年以上経過し、全体的に劣化が進行している状況である。現在、特に腐食している箇所については、ロープ等で応急処置を行っている。③12月補正にて転落防止柵の取りかえに係る工事が可決され、取りかえ



整備された報得川沿いの転落防止フェンス

工事については発注済みである。現在資材納品を待つっており、近日中に工事に着手する予定である。なお、取りかえ工事は3月末に完成する運びとなっている。

玉村 3月末で完成とのことだが、柵の資材はどのようなものか伺う。

建設部長 PCフェンスでの設置を予定している。

玉村 現在、黄色のロープが張られて大変見苦しい。この道路は子供たちがよく散歩しており、また、ウォーキングする人たちも多いため、ことし中の完成をお願いしたい。



徳元 敏之 議員

米須小学校校舎新増改築工事について

①完成予定はいつか。②附帯事業は予定されているか。③バックネットがないが、整備の予定はあるか。

教育長 ①新校舎完成は、ことし4月下旬予定である。なお、県が小学校に隣接する県道7号線の拡幅計画の中で、小学校の正門及びその周辺を含んでいるため、その物件補償に係る工事も今回の事業に含まれることから、全ての完成予定はことしの12月下旬を予定している。

教育委員会総務部長 ②今回の校舎改築工事にあわせ既設体育館側へ23台程度の駐車スペースと通路の整備をするため、学校及び地域の行事等での体育館の利便性が高まると考えている。③今回の校舎新増改築工事は、危険校舎の解消が目的であるためバック



米須小学校グラウンド

ネットの整備は予定していないが、必要性は認識しているため、今後検討していきたい。

徳元 米須小学校はバックネットがなかったが、父母会がネットを借りてきて簡易的につくった経緯がある。バックネットの整備を早急にできないか伺う。

教育委員会総務部長 簡易的なバックネットであれば、維持修繕の工事等で対応できる範囲内で検討したい。

徳元 小規模校でありながら、今回、米須オリオンズは南部地区少年野球交流大会で3位入賞している。ぜひ子供たちのためにも早急な整備をお願いする。



上原 勝 議員

安全運転サポート車について

アクセルとブレーキのペダルの踏み間違い後付け急発進等抑制装置とは何か伺う。

市民健康部長 車が停止しているときや低速走行時(時速10キロ以下)に急にアクセルを踏み込んだ場合、運転者に音や表示で警告するとともに、アクセルを制御して急発進を防止するものである。またアクセルとブレーキが同時に踏まれた際はブレーキを優先する仕組みとなる。

上原 高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が多発している。昨年の11月ごろに市内でも事故が発生した。国、県の補助金を使って自家用車に取りつける際の補助金を模索したところ、国では経済産業省が推奨するサポート補助金がある。後付け



ペダル踏み間違い後付け急発進等抑制装置

装置に関しても時間がかかるのではないかと思うので、国、県ではなく、市独自で補助対象にできないか。市独自で、補助を出しているところはありますか。

市民健康部長 石垣市が補助を実施している。令和元年10月末よりふるさと納税を活用し、年度途中から予算化しているとのことである。

上原 ほかの市がやっているのであれば糸満市にできないことはないのではないか。次年度、再来年度に向けて動いてほしい。ぜひ補助金を出していただければようお願いする。



金城 幸盛 議員

公園遊具について

真壁児童公園の遊具が長期間使用できない状態が続いており、安全安全に使用できる遊具の設置を求める声があるが、今後の計画を伺う。

市長 真壁児童公園の遊具については、令和2年度に滑り台などの滑降系遊具やジャングルジムまたはトンネルなどの登はん系遊具が複合したコンビネーション遊具により更新を行う予定である。実施の際は、速やかに対応していきたいと考えている。

幸盛 予算額は幾らか。

建設部長 新年度予算に計上している予算で約2000万円を予定している。

幸盛 スケジュールとしては、いつごろから子供たちが安心安全に遊べるようになる予定か。

建設部長 工事に関して、ま



更新が予定されている真壁児童公園の遊具

ずは交付申請が必要である。都市局の場合は4月1日に交付申請をするので、通常であれば6月ごろに交付決定される。それ以降に発注となるが、発注から5カ月程度で工事が完了できるものと考えている。

幸盛 ぜひともお願いしたい。



玉城 安男 議員

保育行政について

公立の認定こども園に対する市の考え方を伺う。

福祉部長 今年度、糸満市認定こども園在り方計画を策定した。計画策定の目的について、本市では平成28年度以降、市民サービスの向上のため市立幼稚園、保育所のこども園化を進めてきた。しかしながら、臨時保育教諭不足や潮平こども園の入園希望者が予定よりかなり少なかったことから、やむを得ず潮平こども園を休園し、西崎こども園の3歳児の受け入れを停止するという判断をした。そのような状況から、市全体の市立こども園のあり方を検討するため、在り方計画を策定することにした。計画の目的は、保育サービスの継続的な提供と保育の質の向上を図ることである。



糸満市立認定こども園在り方計画の見直しを

玉城 在り方計画をつくる際には、保育士が不足しているので公立こども園を民間に移行することを優先に考え、話し合われたのか。

福祉部長 法人でも市立でも同じような保育が受けられるように計画している。市全体としてどのように保育をしていくかという問題になる。その中で保育の質を向上するための時間的な確保をするために市立園を法人園に移行していきたいということである。

玉城 すぐに実行するのか。立ちどまる考えはないか。

福祉部長 令和2年度に公募をかけると計画はなっているが、保護者の意見をまた集約して、本市にとってよい執行となるよう進めていきたい。



新垣 安彦 議員

幼児教育・保育無償化について

①令和元年度における本市の負担軽減額が3837万円です。②幼児教育・保育無償化により減額となつた金額を保育の質の向上（保育士の処遇改善）、ゼロ歳児から2歳児の無償化、待機児童解消、さらに給食費の負担軽減につながる予算措置を行つたか伺う。

福祉部長 ①試算に変更はない。令和2年度においては、7827万円の負担軽減額を見込んでいる。②保育の質の向上や待機児童解消のため会計年度任用職員制度への移行にあわせて、市立こども園臨時保育士の給与関連経費を3400万円増額し、障がい児を受け入れる法人園の保育士等の経費に対する助成として2361万円増額するなど、全体で7762万円増額し、



保育士宿舎借り上げ支援事業を実施して保育士確保策の充実を

令和2年度予算に盛り込んでいる。なお、ゼロから2歳児の無償化、給食費の負担軽減については盛り込んでいない。

新垣 保育士宿舎借り上げ支援事業が新年度当初予算に入っていない。同事業の導入もなく保育士確保ができるのか。

福祉部長 同事業の導入が有効かどうか他市町村の評価も見ながら検討していきたい。

新垣 保育士の宿舎借り上げ支援等については大きな政治判断が必要である。この件について市長に伺いたい。

市長 保育士の確保対策については、さまざまな事情がある。どの事業を優先的に導入すべきか慎重に検討したい。



浦崎 暁 議員

成年後見制度について

成年後見制度についての市の認識と今後の具体的な取り組みを伺う。①法人後見制度。②市民後見制度について。

福祉部長 ①②成年後見制度については、認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方々の財産の管理や介護サービスなどの契約が不利益にならないように保護し、支援する制度である。本市においても今後、認知症高齢者等がふえていく状況の中、支援体制の整備が必要であると感じている。今後、中核機関の設置に向け、県内先進事例の調査研究をしたい。法人後見制度は、社会福祉法人や社団法人、NPOなどの法人が成年後見人になる制度で、長期間の後見業務を継続できるものである。市民後見制度は、親族後見人、



中核機関の早期設置が求められる

専門職後見人以外の一般市民が後見人になる制度で、中核機関で研修等を行う。

浦崎 後見制度で一番重要なものは中核機関である。この中核機関を検討する中で具体的な形は見えてこないのか、検討委員会の設置を急いでほしいがどうか。

福祉部長 相談件数もふえており必要だと認識している。関係課が多岐にわたるため、関係課を集めて、権利擁護関係の事業を行っている社会福祉協議会も含めた検討委員会を早急に立ち上げられるように準備していきたい。

浦崎 時期はいつになるか。

福祉部長 令和2年度中にできるように話をしていきたい。



伊敷 郁子 議員

交通安全対策について

高齢ドライバーによるブレーキとアクセルの踏み間違いで県外では大きな事故が起きている。本市でも昨年、コンビニに突っ込むというような事故が起きている。そこで高齢ドライバーへのストップペダル導入に対して補助がでないか伺う。

市民健康部長 高齢者の交通事故防止の観点から有効な手段だと認識しているが、現時点では補助金制度を実施することは厳しい状況である。今後、同制度の実施

については財政状況等を勘案し、調査研究していく。

伊敷 ストップペダルは個人で取りつけるには金額が少し高い。年金だけで生活している



サポカー補助金チラシ

方々にとって負担が重いので、ぜひ市民のために半額補助を検討してほしいがどうか。

市民健康部長 経済産業省のサポカー補助金が活用できるので、まずはこの周知を図っていききたい。

伊敷 サポカー補助金は新車に対する補助ではないか。実際に今車を使っている方に事故を起こさせないための対策として補助がでないか。

市民健康部長 サポカー補助金の中には新車、中古車、それから後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置の購入補助もあるので、この申請についても周知していききたい。

伊敷 中古車も対象となるのであれば周知してほしい。高齢者にとってこのストップペダルは大変必要なものだと思う。ぜひ補助してほしい。



菊地 君子 議員

新型コロナウイルスの影響について

農業・漁業・畜産業・商業等、各種業者への経済的影響について認識を伺う。

経済観光部長 3月13日現在、農業では出荷先の農協、ファーマーズより葉野菜、花卉(菊)の出荷量は変わらないが、販売単価が下がり気味であるとの回答を受けている。漁業については糸満漁協より、漁業に支障は出ていないが、お魚センターではインバウンド客等の減少で客足は減っているとの回答を受けている。畜産業については家畜セリ市場より出荷量、販売価格ともにほとんど影響はないと回答を受けている。市内企業への影響については、観光業、飲食業の経営に大きな支障が出ており、また、資材を県外海外から輸入している建設業についても支障が出てい

る。

菊地 私たちはあらゆるところに聞き取り調査を行ったが、全ての業者に影響が及んでいる。中小零細業者はどういうふうな国に対して要求すればいいのか手だてを持っていない。中小零細業者の声を吸い上げて国に上げることが大事なのではないか。

経済観光部長 国のほうでもいろいろ検討しているように、今後国の負担で行うかどうか、情報収集を図りたい。

菊地 いろいろな零細業者の声を聞く。この零細業者にどういった援助が必要なのかをきちんと掌握をして要求としてまとめていただきたい。



本市に設置された持続化給付金等支援相談窓口



国吉 武光 議員

害鳥シロガシラ対策の実績について

農業生産農家にとって、シロガシラの被害に数十年に及び悩まされていたが、ようやく行政も被害対策に本腰を入れ、シロガシラ対策でシロガシラの買い取りが実施された。昨年の農家の被害額は3700万円余りとなっている。そこで伺う。①害鳥シロガシラの駆除はこの1年間で何羽駆除したか。②民間で新たに開発した捕獲器を知っているか。③従来の捕獲器と開発された捕獲器を対比したところがあるか。④開発された捕獲器の導入を考えているか。

経済観光部長 ①シロガシラの駆除については703羽である。②民間で開発した捕獲器については承知していない。③従来の捕獲器との比較については新たに開発された捕獲器を承知していないので比較

できない。



本島南部地区野生鳥獣被害対策協議会が貸し出ししている捕獲箱

したことはない。④開発された捕獲器の導入については、沖縄県、南部6市町、JAおきなわ、猟友会で構成する本島南部地区野生鳥獣被害対策協議会に情報提供を行いたい。

国吉 703羽捕獲したとあったが、今回捕獲したシロガシラの約60%が新しく開発した捕獲器でとったものである。効率のいい捕獲器が市内の一農家によって発案されているので、十分調査して今後の対策に充てるようお願いしたい。



西平 賀雄 議員

いじめ、虐待問題について

いじめ、不登校、虐待の実態について（小中学校の過去5年間）伺う。

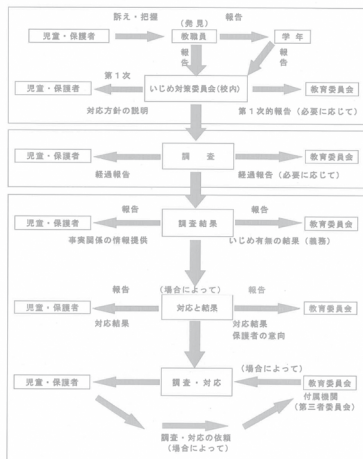
教育長 平成26年度から平成30年度までの5年間で、小学校のいじめは2897件、中学校161件、小学校の不登校は170人、中学校392人となっている。

福祉部長 平成26年度から平成30年度における虐待通告は小学生で平成26年度12件、27年度33件、28年度25件、29年度37件、30年度43件である。中学生は平成26年度7件、27年度9件、28年度15件、29年度13件、30年度11件である。

西平 国が示しているいじめ防

（2）いじめ発生時の通常対応

「いじめ防止対策推進法」第23条 いじめに対する措置
「いじめ発生時の通常対応のフロー図」



国が示したフロー図

止基本方針があるが、このとおり実施されているか。

教育長 各学校で担任、学年主任、管理職等一体となって、学校いじめ防止基本方針をつくり対応に当たっている。

西平 きちんとつくって当たっていると言うが、どう見てもちゃんとされていない。だからこそ教育委員会ももっとしっかりチェックしてほしい。国が示したフロー図を見ることがあるか。

教育長 見たことがある。

西平 このフロー図をよく見て、いじめ防止対策推進法にのっとった形で進めてほしい。国は、いじめられている子に寄り添う形で、学校が不利になるようなものでも真摯に取り組むよう示している。本市からいじめがなくなるようにお願いしたい。



當銘 真栄 議員

豚熱について

①本市の対策を伺う。②本市の養豚農家の現状を伺う。

経済観光部長 ①豚熱発生時の新聞報道を受けた翌日に、市内養豚農家へ消石灰を1袋ずつ配布し豚熱防疫を図った。また豚熱の防疫に関するチラシを配布し防疫意識の啓発を図っている。②農場内に関係者以外の立ち入りを厳しく制限するなど、防疫に努めている。

當銘 養豚農家に話を聞いたところ、消石灰以外に、消毒液をまいているとのことであった。個人負担で経費がかさんできており大変なのでどうか支援が出来ないかと話していた。本市は独自で対応していることがあるか伺う。

経済観光部長 市独自の対策はとっていない。

當銘 本市で発生した場合は



養豚農家の負担軽減を

どうするのか。

経済観光部長 埋却する場所に関して県有地・市有地がないかと事前に調査をしている。もし発生したら対策本部を立ち上げ、各部の役割分担と、発生したときに対応できるように体制をとれるようにしている。

當銘 これから起こり得る可能性もある。発生してあたふたするのではなく前もって対策しておかないといけない。農家も大分苦しく独自で頑張っている。ワクチンも1回目、2回目からは個人でという話もあるが、その辺も含めてぜひ農家の負担が軽減するように頑張ってもらいたい。

◆◆ 令和2年 第1回定例会議案等処理結果 ◆◆

事件番号	件 名	議決結果
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	議案第 1 号 令和 2 年度糸満市一般会計予算に対する修正案	否 決
議案第 1 号	令和 2 年度糸満市一般会計予算	原案可決
議案第 2 号	令和 2 年度糸満市人材育成事業特別会計予算	〃
議案第 3 号	令和 2 年度糸満市国民健康保険事業特別会計予算	〃
議案第 4 号	令和 2 年度糸満市介護保険特別会計予算	〃
議案第 5 号	令和 2 年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計予算	〃
議案第 6 号	令和 2 年度糸満市土地地区画整理事業特別会計予算	〃
議案第 7 号	令和 2 年度糸満市後期高齢者医療特別会計予算	〃
議案第 8 号	令和 2 年度糸満市農業集落排水事業特別会計予算	〃
議案第 9 号	令和 2 年度糸満市水道事業会計予算	〃
議案第10号	令和 2 年度糸満市下水道事業会計予算	〃
議案第11号	令和元年度糸満市一般会計補正予算(第 4 号)	〃
議案第12号	令和元年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第 4 号)	〃
議案第13号	令和元年度糸満市土地地区画整理事業特別会計補正予算(第 2 号)	〃
議案第14号	令和元年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)	〃
議案第15号	令和元年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算(第 3 号)	〃
議案第16号	令和元年度糸満市水道事業会計補正予算(第 3 号)	〃
議案第17号	令和元年度糸満市下水道事業会計補正予算(第 2 号)	〃
議案第18号	糸満市ホテル等立地促進に関する条例の制定について	〃
議案第19号	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃
議案第20号	糸満市部設置条例の一部を改正する条例について	〃
議案第21号	糸満市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について	〃
議案第22号	糸満市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第23号	糸満市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第24号	糸満市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	〃
議案第25号	糸満市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第26号	糸満市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
議案第27号	糸満市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
議案第28号	糸満市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
議案第29号	糸満市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第30号	糸満市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第31号	糸満市監査委員条例の一部を改正する条例について	〃
議案第32号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第33号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満のくらし体感施設新築工事)	原案可決
議案第34号	財産の取得について(パソコン購入及び情報資産管理事業)	〃
議案第35号	指定管理者の指定について(糸満市障害者地域活動支援センター陽だまり)	〃
議案第36号	訴えの提起について(建物明渡等請求事件)	〃
議案第37号	専決処分の承認について(損害賠償の額の決定)	承 認
議案第38号	財産の貸付けについて	原案可決
議案第39号	指定管理者の指定について(糸満市観光農園)	〃
議 員 提 出 議案第 1 号	糸満市議会基本条例の制定について	〃
議 員 提 出 議案第 2 号	糸満市議会委員会条例の一部を改正する条例について	〃
	本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書の採択を求める陳情書	採 択
議 員 提 出 議案第 3 号	本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書の提出について	原案可決
	糸満南こども園「公私連携型認定こども園への移行」についての陳情書	採 択
	公立こども園(6園)の存続について(陳情)	〃
	糸満市立糸満南こども園と西崎こども園の存続について(要請)	〃
	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める陳情書	〃
議 員 提 出 議案第 4 号	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書及び決議の提出について	原案可決
議 員 提 出 議案第 5 号	こども医療費助成制度の改善を求める意見書の提出について	〃
	介護保険利用料原則 2 割負担化、ケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本改善を求める陳情書	採 択
議 員 提 出 議案第 6 号	介護保険利用料原則 2 割負担化やケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本改善を求める意見書の提出について	原案可決
	閉会中の継続審査(調査)の申し出	決 定
	議員派遣の件	決 定
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情(「新しい提案」実行委員会提出)	継続審査
	公契約条例の制定を求める陳情	〃
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情(全国青年司法書士協議会提出)	〃
	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	〃
	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書	〃
	闘鶏を禁止する条例の制定について(要請)	〃
	公営住宅の居居に保証人を不要とする条例改正等を求める陳情書	〃

◆◆◆ 令和2年 第2回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第40号	令和2年度糸満市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第41号	令和2年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	”
議案第42号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	”
議案第43号	糸満市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	”
議案第44号	糸満市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	”
議案第45号	専決処分の承認について(令和元年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第5号))	承 認
議案第46号	専決処分の承認について(損害賠償の額の決定)	”

事件番号	件 名	議決結果
議案第47号	専決処分の承認について(糸満市税条例等の一部を改正する条例)	承 認
議案第48号	専決処分の承認について(糸満市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	”
議案第49号	専決処分の承認について(糸満市介護保険条例の一部を改正する条例)	”
議案第50号	専決処分の承認について(令和2年度糸満市一般会計補正予算(第1号))	”
議員提出 議案第7号	糸満市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議員提出 議案第8号	糸満市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	”